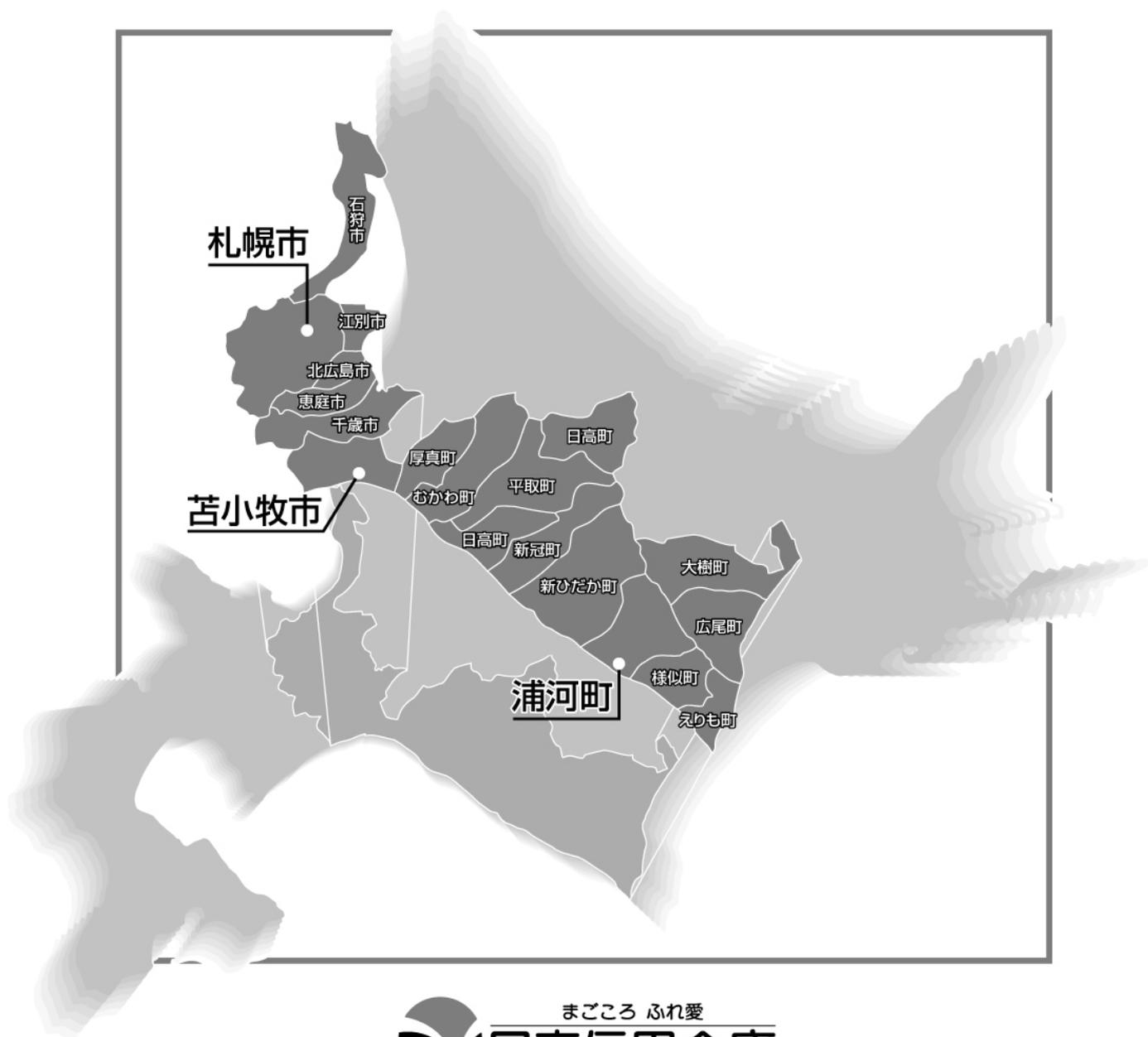


# ひだかしんきん 地区内経済概況



\*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

業種別総括 ..... 令和 1年 7月

概 況	.....	1
漁業・水産加工業	.....	2
農業・軽種馬生産業	.....	3
建設業	.....	3
木材・製材業	.....	4
卸・小売業・観光	.....	4
倒産・雇用状況	.....	5
その他	.....	5
指 標	.....	6~7
トピック	.....	8
インフォメーション	.....	9

# 《業種別総括》

## 概況

令和1年7月

### 〔漁業〕

- 7月の総水揚げは、漁獲量、漁獲金額ともに前年を大幅に上回った。漁獲量、漁獲額では、定置網漁、ツブ漁が減少したが、イワシ漁（浦河・広尾地区）が好調となり前年比大幅に増加し、総体の漁獲量、漁獲額を押し上げている。特に広尾地区では、3,676 t、1億400万円の水揚げとなっている。

### 〔農業・軽種馬生産業〕

- 新冠町で栽培されたメロンの収穫が始まった。11日に稼動した選果場には、同日収穫したばかりの650<sup>キログラム</sup>分のメロンが運び込まれた。5月の気温上昇の影響で、例年より糖度は高めとなっている。
- セレクトセールが7月8、9日開催された。落札総額は205億1,600万円と過去最高となった。
- セレクションセールが7月16日開催された。落札総額は31億237万円、過去2番目の記録となった。

### 〔建設〕

- 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は11億6,600万円で、前年を6億4,100円上回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は41億800万円で前年を5億4,200万円下回った。
- 月中建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、9件で、前年と同数。

### 〔卸・小売業・飲食業〕

- 浦河町のうらかわ菅農園が7月5日、札幌市内に浦河産イチゴのパフェ専門店「ベリーベリークレイジー」（中央区南3西5）を開いた。イチゴを贅沢に使った盛り付けなど、農家直営の強みを生かした店づくりが特徴で、飲み会帰りの「夜パフェ」客や外国人観光客らの取り込みを狙っている。
- 新ひだか町静内で今春完成した日本酒「海桜丸」のお披露目会が開かれた。精米歩合55%まで磨いた純米吟醸酒。金適酒造に製造を委託。町になじみのある馬や桜をあしらったラベルを施し、1本720<sup>ミリリットル</sup>換算で約2千本を製造した。600本は太平洋の海底などに貯蔵し、8月ごろに販売する。

### 〔観光・その他〕

- 新ひだか町三石「第25回みついし蓬萊山まつり」（7月7日）の来場者数は約5,000人。
- 新冠町「第23回にいかつぶふるさと祭り」（7月13、14日）の2日間の来場者数は、1万3,500人。
- 新ひだか町「第13回新ひだか夏まつり」（7月26、27日）の2日間の来場者数は2万5,353人。
- 浦河町「第34回シンザンフェスティバル」（7月27、28日）の2日間の来場者数は3,500人。

### 〔雇用〕

- 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

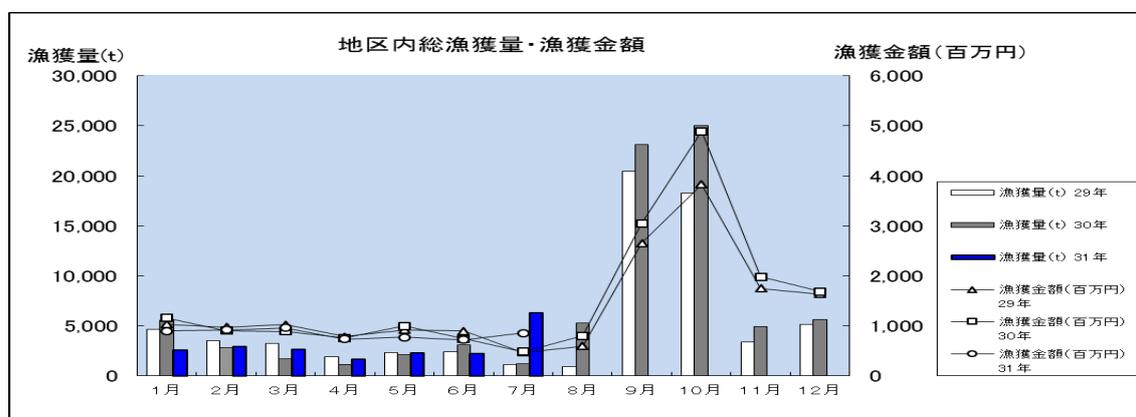
### 〔総括〕

- 建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証金額）、は前年を5億4,200万円下回った。町発注工事は前年を6億4,100万円上回った。前月比では、国、道発注工事、町発注工事は増加している。漁業は、漁獲量、漁獲金額ともに前年を大きく上回った。浦河・広尾地区のイワシ漁が好調となり、総体の漁獲量、漁獲金額を押し上げている。軽種馬産業は、セレクト、セレクションセールが開催され、セレクトセールは過去最高の205億円、セレクションセールは31億円の売却額となった。小売・サービス業は、各地区の夏祭りの来場者数はおおむね前年を上回る人出となったが、飲食店の来店客は地域によって格差があった。一方、昆布漁は天候不順で出漁日数がゼロの地区も多い状況ではあるが、地区内景況はやや上向きとなっている。

# 漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き網、イワシ漁等。

総漁獲量 6,332<sup>ト</sup>・金額 8億5,500万円(前年同月比5,128<sup>ト</sup>増・3億7,000万円増)



定置網漁	32 t	4 百万円	(前年同月比	35 t 減	4 百万円減)
カレイ漁	73 t	27 百万円	(前年同月比	1 t 減	3 百万円増)
タコ漁	213 t	103 百万円	(前年同月比	37 t 増	27 百万円減)
ツブ漁	133 t	137 百万円	(前年同月比	70 t 減	19 百万円増)
ウニ漁	5 t	7 百万円	(前年同月比	1 t 増	3 百万円増)
ナマコ漁	2 t	6 百万円	(前年同月比	2 t 増	5 百万円増)
タラ・スケソウ漁	3 t	2 百万円	(前年同月比	1 t 増	1 百万円増)
キンキ漁	4 t	4 百万円	(前年同月比	2 t 減	増減なし)
イワシ漁	5,141 t	151 百万円	(前年同月比	4,825 t 増	131 百万円増)
昆布	101 t	155 百万円	(前年同月比	4 t 増	15 百万円増)
その他	625 t	259 百万円	(前年同月比	366 t 増	224 百万円増)

・ 7月の総水揚げ。漁獲量は前年を5,128<sup>ト</sup>上回り、漁獲金額は3億7,000万円上回った。浦河地区、広尾地区のイワシ漁が好調となり、総体の漁獲量、漁獲額を押し上げた。特に、広尾地区では、イワシの漁獲量が3,676 t (前年比3,676 t 増)、漁獲額は1億400万円(前年比1億400万円増)と、好調な水揚げとなっている。

・ 7月中旬以降、天候不順が続き、日照時間が平年の半分以下となっており、漁に出られない日が続いている。日高中央漁協によると、26日時点で15日解禁の浦河の井寒台ほか、様似町の鶉苦、様似両地区でも一度も出漁できていない。えりも町でも5日解禁の庶野、目黒両地区と10日解禁のえりも岬地区で出漁ゼロが続いている。ひだか漁協管内の新ひだか、新冠、日高の3町でも、最も早い1日に解禁の新ひだか町三石梟舞など8地区で漁ができていない。管内の漁期は10月までだが、9月以降はコンブが枯れ始め、日差しも弱まることから7、8月に日数を稼ぎたいのが漁業者の本音。えりも漁協は、「挽回はまだ可能だが、昨年は8月の台風で2週間漁が出来なかったと」不安を募らせている。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

# 農業・軽種馬生産業

## 〔軽種馬生産業〕

- ・ 苫小牧市のノーザンホースパークで開かれていた国内最大の取引総額を誇る「セレクトセール」が8、9の両日開かれ、2日間の落札総額は205億1,600万円と初めて200億円を突破、過去最高だった昨年を約26億円上回った。平均価格は4,932万円。売却率は91.4%といずれも過去最高だった。
- ・ 1歳馬の競り市「セレクションセール」が16日、新ひだか町静内の北海道市場で開かれた。売却率は昨年を6.27ポイント上回り、過去最高の83.47%を記録。売却総額も過去2番目に高い昨年比32.15%増の31億237万円で、購買意欲の高さがうかがえた。
- ・ 中央競馬の牡馬クラシック三冠馬で、種牡馬のディーピンパクトが7月30日死んだ。28日に頸部の手術を行ったが、29日午前中に起立不能となり、30日朝の検査で頸椎に骨折が見つかり、回復の見込みがないことから安楽死の措置が取られた。17歳だった。
- ・ 肉体労働で休みも少ない競走馬育成の現場は、人手不足が深刻となっている。中小の牧場は専門性の高い育成スタッフを自前で育てる余裕もない。近年は、競馬が盛んなインドで騎手や厩務員をしていた人材を雇う牧場が急増しているが、その多くは数年で帰国する出稼ぎ労働者。牧場の中核となり得る研修生は、「金の卵」といえる存在。一方、研修志願者は下降線をたどっている。

## 〔農業〕

- ・ 新冠で栽培されたメロンの収穫が始まった。新冠町美宇の選果場には甘みが凝縮されたメロンが次々と運び込まれた。品種は赤肉の「ルピアレッド」。農家5戸がビニールハウス計26棟で段階的に作付けを始めた。11日に稼動した選果場には、同日収穫したばかりの650<sup>キログラム</sup>分のメロンが運び込まれた。糖度14度以上、大きさ、形、ネットの張り具合を確認した。出荷は8月中旬まで続く見込み。新冠町農協によると、生育が進む5月中旬に気温が高くなった影響で、例年より糖度は高め。

## 〔花き栽培〕

- ・ 7月の花き出荷実績は、131万本、金額1億3,145万円(前年125万本、1億3,581万円)。

# 建設業

## 〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、41億800万円で、前年同月比で5億4,200万円減少した。

## 〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和元年7月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	5	2	5	12	105	16	55	176	3
浦 河 町	7	11	8	26	87	349	305	741	2
様 似 町	2	2	0	4	5	13	0	18	0
え り も 町	2	1	2	5	72	19	18	109	1
広 尾 町	6	3	4	13	84	18	20	122	3
計	22	19	19	60	353	415	398	1,166	9

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は60件、11億6,600万円となった(前年同月50件5億2,500万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は10件上回り、金額は6億4,100円上回った。
- ・ 月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は9件で、前年と同数となった。

# 木材・製材業

## 〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が853ト(前年1,154ト)で前年比26.1%の減少。出荷金額は1,602万円(同2,041万円)で前年比21.5%の減少。

## 〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

# 卸・小売業・観光

## 〔卸売業〕

- ・果物は本州産が主。道内産野菜、トマト、キュウリ、ナスなどが多く出荷されている。価格は安値で安定している。地物産ミニトマト、ピーマン、イチゴ、の出荷はピークを迎えようとしている。

## 〔小売業・飲食業〕

- ・インターネット通販大手、楽天が朝食日本一の宿泊施設を決める料理コンテスト「朝ごはんフェスティバル2019」で、2年連続で道内1位の静内エクリプスホテル(新ひだか町静内)は惜しくも受賞を逃した。札幌のセンチュリーロイヤルホテルが1位となった。
- ・浦河町のうらかわ菅農園が7月5日、札幌市内に浦河産イチゴのパフェ専門店「ベリーベリークレイジー」(中央区南3西5)を開いた。イチゴを贅沢に使った盛り付けなど、農家直営の強みを生かした店づくりが特徴。こだわったのは「イチゴ農家だからできること」。看板メニューのイチゴパフェ(1,580円)は、イチゴ1パックの約3分の2を使用。練乳と自家製イチゴソースを添え、好みで味を変えられる。菅農園は冬イチゴも栽培しており、通年出荷が可能。店では6～12月は夏イチゴの「すずあかね」、1～5月は冬イチゴの「かおり野」「桃薫」など4品種を提供する予定。同店では週3回、農園で前日に収穫した高鮮度のイチゴが届く。開店後は女性客を中心に、多い日で1日50人以上が訪れている。今後は、イチゴサンドイッチや冷凍イチゴをスライスした夏限定の「削りイチゴ」など持ち帰りメニューの開発にも力を入れていく。営業時間は午後6時～午前0時。不定休。問い合わせは同店 ☎011・299・5858へ。

## 〔観光・その他〕

- ・新ひだか町「第25回みついし蓬萊山まつり」が7日蓬萊山公園で開かれ、町内外から約5,000人が来場し、ステージショーや和太鼓演奏、漫才などを楽しみ、みついし牛と町内生産の北大短角牛によるバーベキューも人気を集めた。設置を見送った「大しめ縄」は会場に展示された。
- ・新ひだか町「第13回新ひだか夏まつり」が26、27日みゆき通りと静宝通りで開かれ、町内外から2日間で2万5,353人が来場した。和太鼓フェスティバルでは、地元静内をはじめ日高町、様似町、札幌、岩見沢、千歳、帯広、倶知安、厚真、栗山の各市町から12団体が出場。阿波踊りパレードは8団体が2会場間を練り歩き、最後に参加11団体428人と来場者も加わって盆踊りが行われ、みゆき通りを埋め尽くしての総踊りや乱舞で会場の熱気は最高潮に達した。
- ・浦河町「うらかわ馬フェスタ2019」=第34回シンザンフェスティバル=が27、28日開かれ、町内外から3,500人が来場した。オープニングでは、第33代ミスシンザンが発表され、メインの馬上結婚式は、浦河町、兵庫県在住の2組が儀礼馬車で会場を1周。挙式証明書が手渡され、指輪を交換して愛を誓った。また、10月13日に東京競馬場で行われる小4～中1の全国ポニー競馬選手権「第11回ジョッキーパーティーズ」の北海道地区代表決定戦も行われた。

# 倒産・雇用状況

## 〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、1件(前年同月1件)、負債総額は2千万円(同8千万円)。当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、2件(前年同月3件)、負債総額は1億5千万円(同1億7千万円)。

## 〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は15件(前年同月18件)、負債総額は35億5千万円(同15億5千万円)、倒産件数は前月比10件減少、前年比3件減少となった。(東京商工リサーチ)

## 〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は802件(前年同月702件)、負債総額は934億円(同1,124億1千万円)。倒産件数は前月比68件増加、前年比で100件増加した。

## 〔雇 用〕

- ・ 7月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.82倍で前年比0.04ポイント、前月比0.07ポイント上昇した。有効求人数は1,115人で前年比6人増加、前月比で40人の減少となった。有効求職者数は611人で前年比13人減少、前月比で49人減少した。全道の月間有効求人倍率は1.21倍で前年比0.05ポイント上昇した。

# その他

## 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

7/7 第24回 プロキオンステークス アルクトス 号	(新冠町 須崎牧場 殿生産)	(GⅢ)
7/14 第55回 函館記念 マイスタイル 号	(新ひだか町 猪野毛牧場 殿生産)	(GⅢ)
7/21 第51回 函館2歳ステークス ビアンフェ 号	(新冠町 (株)ノースヒルズ 殿生産)	(GⅢ)
7/27 第21回 小倉サマージャンプ メイショウダッサイ 号	(新ひだか町 グランド牧場 殿生産)	(J・GⅢ)
7/28 第19回 アイビスサマーダッシュ ライオンボス 号	(新冠町 対馬 正 殿生産)	(GⅢ)
7/28 第67回 クイーンステークス ミッキーチャーム 号	(浦河町 三嶋牧場 殿生産)	(GⅢ)

## マツカワの稚魚 えりも栽培センターに45万匹搬入

栽培漁業えりもセンターに、伊達市の道栽培漁業センターからマツカワ(タカノハガレイ)の稚魚45万匹の搬入が11日終了した。平均全長50<sup>mm</sup>ほどに生育したマツカワ稚魚を、6月27日から1回15万匹ずつを1週間ごとに3回に分けてえりもセンターに搬入した。輸送には、1台の大型トラックに14基の活魚水槽を積載して、町産業振興課の技師が水槽内を確認しながら酸素を補給しつつ、休憩時間を入れて5時間で到着。えりもセンターでは、待機していた担当職員3人と職員12人、えりも漁協、様似・浦河両町職員も加わって、40<sup>ト</sup>水槽2基に移しかえた。3回の搬入で稚魚は6基の水槽に収容され、プランクトンを給餌されながら9月中旬まで育成され、随時管内沿岸に放流される。漁獲対象は、全長35<sup>cm</sup>に成長する3年後。各漁協では資源保護のため、遊魚者らに35<sup>cm</sup>未満のマツカワのリリース協力を呼び掛けている。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和1年7月現在) (単位:人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,010	-115	2	2,555	-40	-7
日 高 町	11,725	-279	-5	6,162	-68	-5
新 冠 町	5,520	-73	-3	2,770	7	0
新ひだか町	22,368	-442	-23	11,701	-102	-3
浦 河 町	12,246	-229	-8	6,729	-53	-5
様 似 町	4,264	-93	-3	2,177	-41	-3
えりも町	4,653	-75	3	2,131	7	5
日高地区合計	65,786	-1,306	-37	34,225	-290	-18
広 尾 町	6,701	-223	-12	3,331	-59	-6
大 樹 町	5,555	-97	0	2,745	-4	11
日高・十勝地区合計	78,042	-1,626	-49	40,301	-353	-13
札 幌 市	1,969,676	3,603	384	962,785	10,421	527
江 別 市	119,450	432	136	57,819	701	74
石 狩 市	58,308	-79	11	27,785	260	30
北 広 島 市	58,452	-254	16	27,726	209	30
恵 庭 市	69,877	159	52	33,606	427	56
千 歳 市	97,315	379	33	49,967	720	176
石狩地区合計	2,373,078	4,240	632	1,159,688	12,738	893
苫 小 牧 市	171,325	-418	-33	89,291	998	57
厚 真 町	4,569	-107	2	2,147	-38	-3
む かわ 町	7,974	-336	-21	4,143	-172	-13
胆振地区合計	183,868	-861	-52	95,581	788	41
営業区域合計	2,634,988	1,753	531	1,295,570	13,173	921

注: 日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所:各市町村)

2 労働需給状況(令和1年7月)

(単位:人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,115	95,180	6	2,087	-40	1,094
月間有効求職者数	611	78,403	-13	-1,670	-49	-2,824
月間有効求人倍率	1.82	1.21	0.04	0.05	0.07	0.05

(資料出所:北海道労働局)

3 建築確認申請(令和1年7月)

(単位:件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	9	0	-10
(新ひだか町~広尾町)	平成31/4~令和1/7 累計	48	-14	

(資料出所:各市町村)

#### 4 企業倒産状況(令和1年7月)

(単位: 件、千万円)

	件数	金額	前同月比(件数)	前同月比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	2	15	-1	-2		
うち新冠町～えりも町	1	2	0	-6		
北海道	15	355	-3	200		
全国	802	9,340	100	-1,901		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

#### 5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和1年7月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
144,493	5.25	-0.53	52,830	3.71	0.47

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

#### 6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	1年7月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	270	-10.00	68.75
交換金額	341	3.96	38.62
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

#### 7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和1年7月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	18.0	147.5	94.3	0.8	101.4	86.1	
広 尾	17.2	125.5	77.6	1.3	72.8	74.2	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

#### 8 各町の水道使用量(令和1年7月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	93,224	-1.2	46,994	3.1	140,218	0.2
新ひだか町三石	16,218	-2.5	11,163	2.6	27,381	-0.5
浦 河 町	56,944	-3.0	24,363	-0.7	81,307	-2.4
様 似 町	23,621	2.6	11,444	-2.3	35,065	0.9
え り も 町	23,307	-1.6	10,624	-6.5	33,931	-3.2
広 尾 町	29,644	-6.2	13,434	-7.7	43,078	-6.7

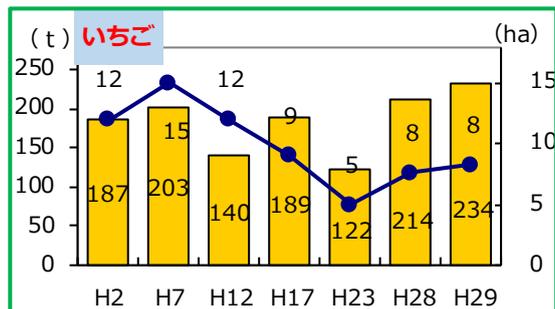
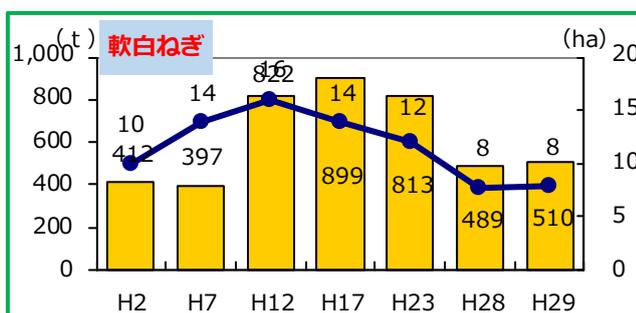
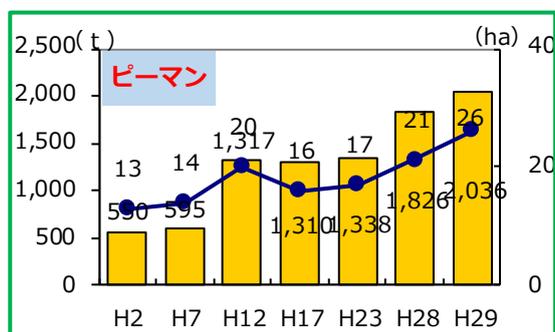
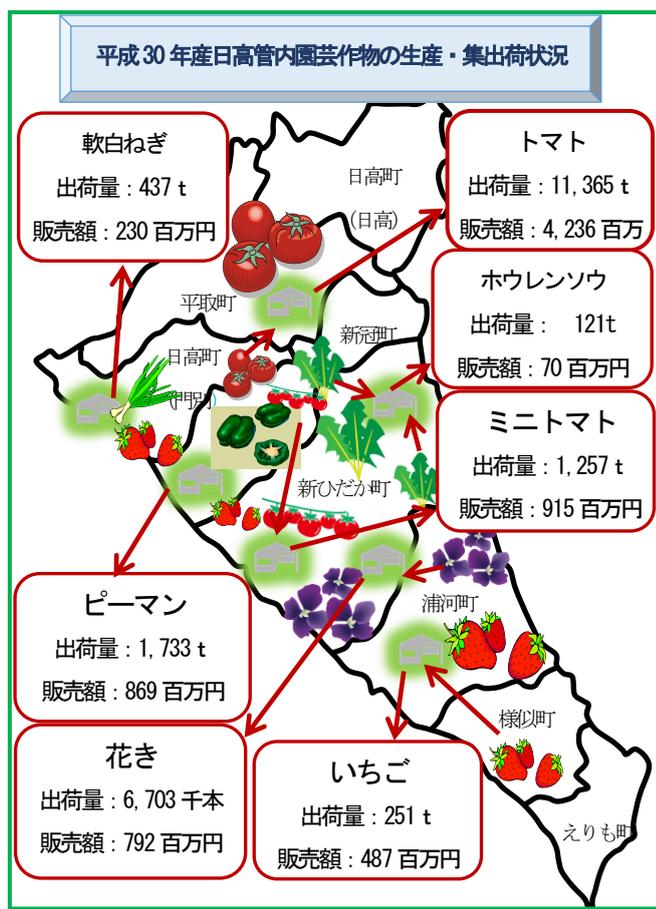
(資料出所: 各町)

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業などの幅広い分野で、日高の素晴らしさを紹介しています。今回は、日高管内の主力野菜の生産について、ご紹介いたします。

管内の野菜生産は、平取町のトマト、新ひだか町のミニトマト、日高町門別の軟白ねぎ、新冠町のピーマン、浦河町・様似町のイチゴなど町ごとに主力野菜の振興を図っており、いずれも道内トップクラスの産地となっております。

近年、ピーマンは作付面積及び収穫量が増加傾向にあり、ミニトマトは収穫量が増加、トマト、イチゴ、軟白ネギは、横ばいで推移しています。

### ■ 主要野菜の生産動向について



## 消費税率引上げに伴う 各種手数料の改定について

当金庫ご利用の皆様におかれましてはすでにご承知の通り、本年10月1日より消費税率が8%から10%への引き上げが行われます。

現在、当金庫といたしましても10月1日に向け消費税率引き上げ分の各種手数料改定準備を行っておりますことをお知らせいたします。

何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。





### ひだかしんきん営業のご案内

<b>ATM</b>	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
<b>ATM</b>	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
<b>ATM</b>	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
<b>ATM</b>	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
<b>ATM</b>	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
<b>ATM</b>	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
<b>ATM</b>	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

**ATM 営業時間 平日 8:45~18:00**

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

**土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00**

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

**日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00**

### 店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

**店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00**

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

**店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00**

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

**店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00**

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

**店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00**

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



### 業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>